

環境整備活動記録

第38期3月度

2020年2月19日

～ 2020年3月17日

北澤副理事長,前田理事,澤木理事

永野専門委員

植栽定期保守活動（桐屋造園）

- ① 今月の定期保守作業はありませんでした。
- ② 2020年度版（1/1～12/31適用）「植栽保守業務仕様」の更新資料の作成

植栽スポット保守活動（桐屋造園）

- ① 3月実施予定のスポット作業（3/27～3/31）
 - * 枯れたヒイラギモクセイ（垣根）の補植（1号棟北西側と4号棟西側）
 - * レンギョウの植替え（4号棟南側）
 - * サンゴジュについてのアルバリンの第2回地表散布（集会所北側、その他）
（東コミ植栽担当の荻巣氏からのアドバイスに従い、同様の被害にあっている4ヶ所のガマズミについてもアルバリンを地表散布する事になっている。）

その他の植栽保守活動

- ① 7号棟西側の小円形広場近くのサザンカ（キンモクセイとナンテンの間）が枯れている。
（3/7確認）伐採、伐採後補植するか否か等を当月末に予定されているスポット保守作業の際に桐屋造園と相談する。いずれにせよ実施は来期予算による事になる。
- ② 2020/4/1現在の植栽分布図（CADによる、（有）桐屋造園に更新依頼、灌木/中・低木/高木/志木市認定保存木の4種類）の更新資料の作成

清掃美化活動

今月確認された不適切なゴミ処理の例

今月は列挙を省略するが、これは不適切なゴミ処理が無かった事を意味するものではない。
また全ての不適切なゴミ処理を環境整備担当理事ならびに専門委員がチェックすることも不可能である。要は各組合員が志木市のゴミ処理ガイドライン（「ゴミの出し方」）の

理念を理解し、自発的にこれに準拠して行動する事が求められている。不備は誰かがフォローしてくれるという一時しのぎの考え方は捨てなければならない。

その他の清掃美化活動

- ① 強風のためゴミ集積所のペットボトルや資源プラスチックのネットが飛ばされていたので、水入りペットボトルの重しを追加作成して取り付けた。(3/5) 今後はゴミの飛散を防止するため、強風時にはコンテナの蓋をしっかりと閉める事、ロックする事を励行したい。
- ② 複数のゴミ集積所で箒と塵取りの劣化が進んでいるので、新品を購入し交換した。(3/7)

その他の活動

- ① 一水会植栽分科会（東 2 集会所）が 3/18 に予定されていたが、新型コロナウイルスの影響により延期する事が決定された。(3/11)

以上